

2011年7月8日

岡山県知事 石井 正弘 様

岡山県平和委員会 会長 大西 幸一

米軍機の低空飛行中止と被害補償をただちに実施することについての申し入れ

日ごろから県民の安全と生活向上に努力されていることに敬意を表します。

さて、去る3月2日に米海兵隊岩国基地所属のF/A18戦闘攻撃機の低空飛行によって、県北一帯に爆音被害が発生し、津山市上田邑の井口貞信さんの土蔵が崩壊し、母屋の一部が損壊するという事故が発生してから4か月以上が経過しました。

貴職は事件後ただちに被害状況を調査し、関係各方面に低空飛行の中止と被害の補償を要請するなど、議会の意見書採択などの動きと合わせて迅速な対応をされたことに感謝しております。

しかしながら、いまだに米軍からの謝罪も被害補償も一切行なわれていない状態が続いています。

私たちは、県民生活を脅かす本事件の早急な解決に向けて、貴職が県民生活を守る立場から主体性をもってより一層の努力をされるよう期待し、以下のとおりお願いするものです。

1. 事件の解決のためにどこまで交渉が進んでいるのかを県民に明らかにすること。
2. ただちに被害補償・救援を行うこと。
3. 米軍に対して低空飛行の中止を強く求めること。

連絡先：岡山県平和委員会 (086) 224-3787

岡山市北区春日町4-26 地方自治会館内